

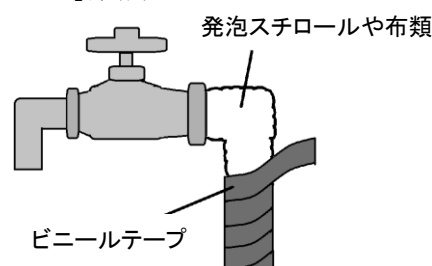
寒い季節の給水管凍結防止対策について（再掲）

冬の冷え込みが厳しいとき、気温がマイナス4度以下（風あたりの強い所はマイナス1から2度）になると、水道管が凍結して水が出なくなったり、破裂することがあります。早めの防寒の準備をしておきましょう。

◇1. 凍りやすい水道管には必ず防寒を

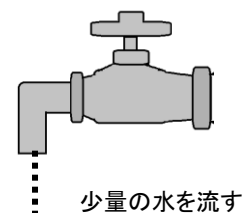
- (1) 風あたりのつよい、屋外にある水道管
- (2) 家の北側にあり、陽の当たらないところにある水道管
- (3) 屋外に露出（むき出し）になっている水道管
- (4) 温水器等むき出しになっている配管部分

【凍結防止対策例】



◇2. 一般家庭でできる防寒の仕方

- (1) 保温材や毛布、布切れで蛇口の上まで完全に包んでください。
- (2) メーターを保護するためにメーターボックスの中に、使い古しの毛布や布切れ発泡スチロール等を入れ保温して下さい。
- (3) 寝る前に、少量の水を流すと凍結しにくくなります。浴槽やバケツなどに溜めておき洗濯等にお使い下さい。



◇3. 水道管が凍ってしまった場合

- (1) 蛇口が凍ったときは、自然に溶けるのを待つか、凍ってしまった部分にタオルなどを被せて、ゆっくりとぬるま湯をかけてください。
(注意点1) 急に熱いお湯をかけると、管や蛇口が破裂したり、給水栓をいためることがありますので注意が必要です。
(注意点2) 凍結により、蛇口を開けても水が出ない場合、蛇口を開けたままになることがあります。水が出なくても、必ず蛇口を閉めるようにしてください。

◇4. 水道管が破裂してしまった場合

- (1) 水道管および水道メーター（メーターガラス）が破裂したときは、できる範囲でメーターボックス内のバルブを閉め、水を止めてください。この際、破損した個所を布かテープ等でふさいでから修繕を依頼してください。

◇5. 修理依頼は

- (1) 水道メーターから蛇口までの漏水は、水道課では修理できませんので、新上五島町指定給水装置工事事業者へ修理を依頼してください。ただし、水道メーター（メーターガラス）の破裂は、水道課が無料で交換します。
- (2) 道路上（公道）は役場水道課（電話 53-1123）まで連絡ください。